

石川屋建材株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	石川屋建材(株)は、生コンクリートの製造販売、建材の販売をメインに行っている会社であるが、SDGsに取り組みたいとの思いから、エシカルな雑貨(フェアトレード商品、地元の方の手しごと商品、バーゲンブック等)を扱うとともに、SDGsに関する読書会を開催したり、フェアトレード商品についての勉強会を開催している。清須市民にフェアトレードやSDGsを知ってもらう普及活動を積極的に行い、地域貢献のできる会社を目指している。フェアトレード名古屋ネットワーク (FTNN) の正会員でもあり、フェアトレード商品の普及に努めている。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
経済	8	<ul style="list-style-type: none"> ・フェアトレード商品の販売促進 ・地元作家の手しごと商品の販売促進 ・手しごと商品を作る地元作家の活躍の場の提供 	フェアトレード商品及び地元作家の手しごと商品の売り上げを¥2,400,000/年以上にする(2025年時)
社会	4, 11	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsな読書会の開催 ・サステイナブル清須ネットワーク (SKN) の市民団体の運営 	SDGsな読書会の実施6回/年(2025年まで毎年) SKNにて、SDGsに関する勉強会の実施10回/年(2025年まで毎年)
環境	1, 5, 12	<ul style="list-style-type: none"> ・商品購入時のエコバック使用の推進 ・商品のラッピングの削減 ・(ラッピングが必要な場合)環境に優しいラッピングにする 	環境配慮型包装紙の梱包材や袋の使用(2024年7月までに100%切替)、石油由来プラスチックを使用したOPP袋などの使用禁止(2024年7月までに100%切替)